

社会資本総合整備計画(第1回変更)

伊勢原市安全・安心できる公園の整備 (第3期)

神奈川県伊勢原市

社会資本総合整備計画(都市公園・緑地等事業)

令和2年1月15日

計画の名称	伊勢原市安全・安心できる公園の整備(第3期)		
計画の期間	令和2年度～令和6年度(5年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	伊勢原市		
計画の目標	<ul style="list-style-type: none"> 伊勢原市のスポーツ施設がある公園として、総合運動公園及び鈴川、市ノ坪、東富岡の各公園があり、スポーツの役割を担っているが、供用開始後の時間経過により、施設等の老朽化が進んでいる。 このような状況下で、施設の更新を行い、スポーツ施設利用者の安全・安心を目指す。 市内の都市公園(遊具等)は、供用開始後の時間経過により老朽化が進んでいる。遊具の更新により利用者の安全・安心を目指す。 		

計画の成果目標(定量的指標)

番号	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値			備考							
		当初現況値	中間目標値	最終目標値								
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)								
1	長寿命化計画に基づき、更新が必要となった公園数に対する更新済み公園の割合を100%にする。 (進捗率) = (長寿命化計画による更新済み公園数(47公園)) / (長寿命化計画による更新が必要となった公園数(64公園))	73%	-	100%	38公園で施設の改修を行う。 そのうち、 ・スポーツ施設更新2公園 (総合運動公園、市ノ坪公園) ・新しく長寿命化を行う遊具改修17公園							
2												
3												
全体事業費	合計(A+B+C+D)	306百万円	A	306百万円	B	0百万円	C	0百万円	D	0百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0.0%

交付対象事業

A1 基幹事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
									R2	R3	R4	R5	R6			
1-A-1	公園	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	公園施設長寿命化対策支援事業(運動施設更新、遊具更新)	総合運動公園ほか37公園(野球場、体育館、遊具更新)	伊勢原市						240		-
1-A-2	公園	一般	伊勢原市	直接	伊勢原市	公園施設長寿命化対策支援事業(6カ年老朽)	健全度D判定等の緊要な対応が必要な公園施設の改修	伊勢原市						66		
合計													306			

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
									R2	R3	R4	R5	R6			
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
									R2	R3	R4	R5	R6			
合計																
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

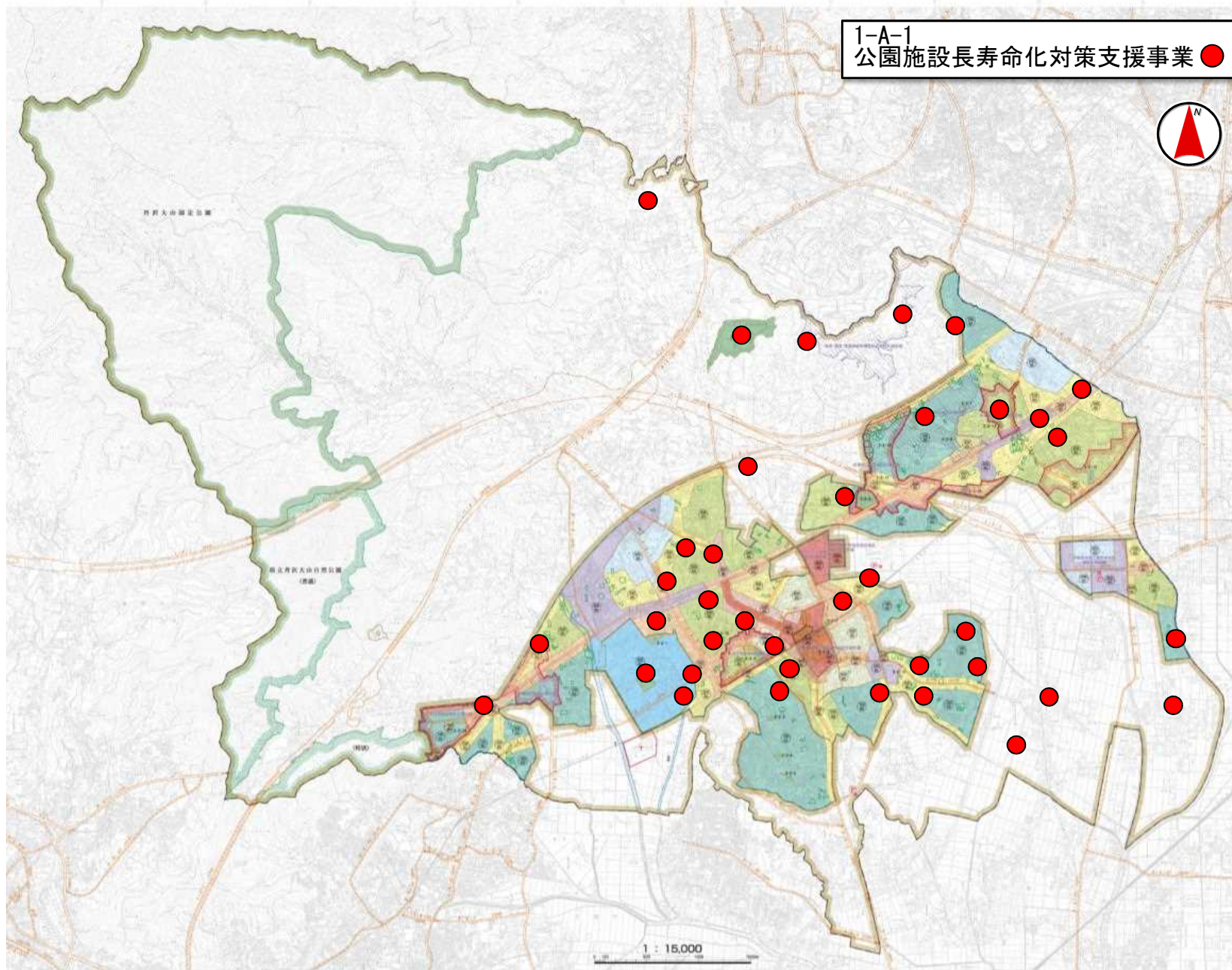
D 社会資本整備円滑化地積整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用便益比	個別施設計画 策定状況
									R2	R3	R4	R5	R6			
合計													0	-	-	
番号	一体的に実施することにより期待される効果															

計画の名称 伊勢原市安全・安心できる公園の整備（第3期）

計画の期間 令和2年度～令和6年度（5年間）

交付対象

伊勢原市



社会資本整備総合交付金チェックシート

(汎用タイプ)

計画の名称:伊勢原市安全・安心できる公園の整備 (第3期) 自治体名:伊勢原市

チェック欄

I. 目標の妥当性	
①上位計画等との整合性	○
②地域の課題への対応(地域の課題と整備計画の目標の整合性)	○
II. 計画の効果・効率性	
①整備計画の目標と定量的指標の整合性	○
②定量的指標の明瞭性	○
③目標と事業内容の整合性	○
④事業の効果(要素事業の相乗効果等)の見込みの妥当性	○
III. 計画の実現可能性	
①円滑な事業執行の環境(事業熟度、住民等の合意形成等を踏まえた事業実施の確実性)	○
②地元の機運(住民、民間等の活動・関連事業との連携等による事業効果発現の確実性)	○

伊勢原市安心・安全できる公園の整備（第3期）

交付金の執行状況

	R2	R3	R4	R5
配分額（a）	15.50			
計画別流用増△減額（b）	0.00			
交付額（c = a + b）	15.50			
前年度からの繰越額（d）	0.00			
支払済額（e）	1.00			
翌年度繰越額（f）	14.50			
うち未契約繰越額（g）	0.00			
不用額（h=c+d-e-f）	0.00			
未契約繰越率+不要率（ $i = (g+h)/(c+d)$ ）	0.00%			
未契約繰越率+不要率が10%を越えている場合その理由				

